



上島町災害対策本部の様子（消防庁舎2F）



トイレの設置

訓練当日は、多くの方が避難され、昨年度より参加率も5%以上の伸びを見せており、「災害から命を守る」という意識が高まっていることが感じられました。

災害対策本部も新たに、通信訓練を電話連絡のみではなくスマートフォン・PCから報告できるよう伝達体制を構築し、訓練を行いました。今後、さまざまなツールを活用し、災害時に活かせるよう検証していきます。

- ①7時5分：地震発生
- ②7時56分：災害対策本部設置
- ③7時59分：津波警報発令
- ④8時00分：一斉放送によるサイレン吹鳴後、避難指示
 - ・防災アプリ配信
 - ・防災メール発信
- ⑤8時40分：各地区から報告
支所→災害本部へ報告
- ⑥9時00分：防災訓練終了

【各地区の様子】



～災害に強い上島町を目指して～ 5月28日（日）

令和5年度 上島町総合防災訓練

年度	町の人口	全体参加者	参加率
令和4年度	6,377人	3,258人	51.1%
令和5年度	6,277人	3,632人	57.9%

令和5年5月28日（日）、「高知県沖を震源とするマグニチュード9.0の南海トラフ巨大地震が発生。上島町では震度6強を観測、各地区において建物倒壊および土砂災害が発生。上島町には津波警報が発表されたため、町は直ちに災害対策本部を設置し、避難指示を防災情報伝達システムにより発令、住民は決められた避難場所へ避難を開始し各地区責任者は非難の状況を確認後、各総合支所へ報告する。」という想定で、上島町総合防災訓練を町内各地区で実施しました。

今後30年以内に80%の確率で発生すると予測されている南海トラフ巨大地震に備える訓練として、集落単位での避難訓練を実施、また訓練終了後には、各地区においてさまざまな自主防災訓練が実施されました。